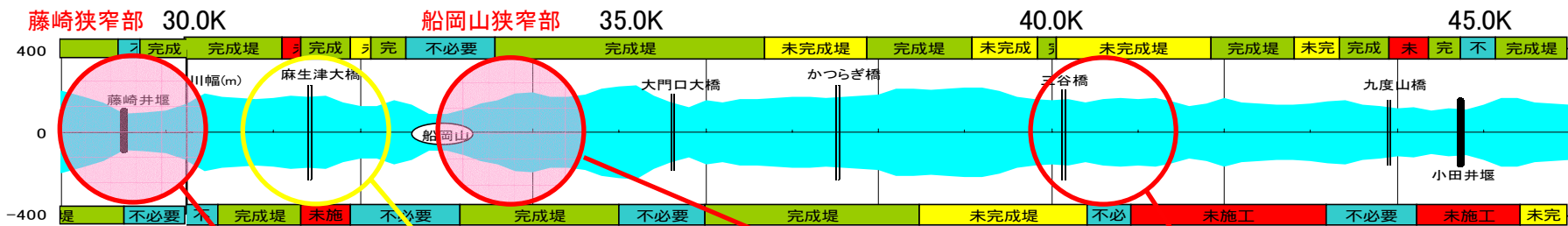
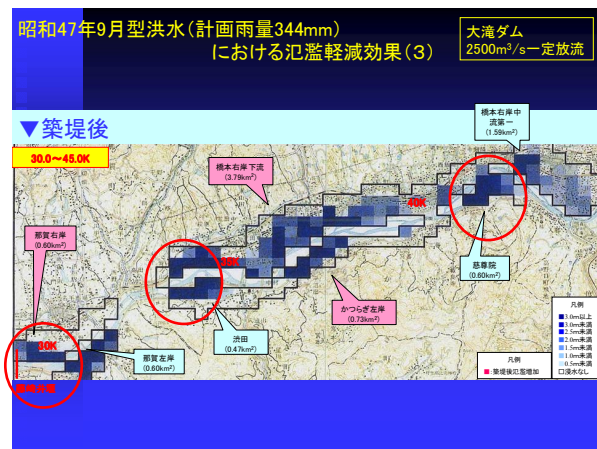
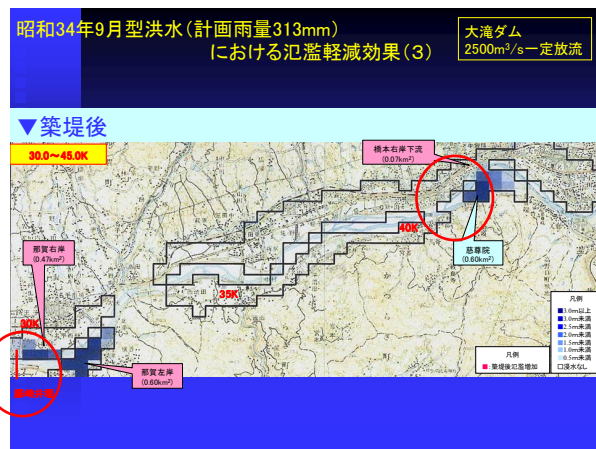


築堤、紀の川大堰整備後の紀の川の状況(3) (30.0K~45.0K)



- 藤崎狭窄部で氾濫。中上流の築堤により氾濫が拡大。
- 流量規模が大きくなると船岡山付近の狭窄部が要因となり、氾濫が発生します。
- 慈尊院付近の河道断面不足により、氾濫が発生します。